

「さがの森林・林業ビジョン（仮称）」

骨子案

令和5年2月 佐賀県農林水産部

1 名称

「さかの森林・林業ビジョン（仮称）」

2 趣旨

県民の期待並びに森林・林業の現状を踏まえて、佐賀県の森林・林業の課題を解決する取組を示すもの。

3 目標年度

策定：2023年度

中期目標：2032年度

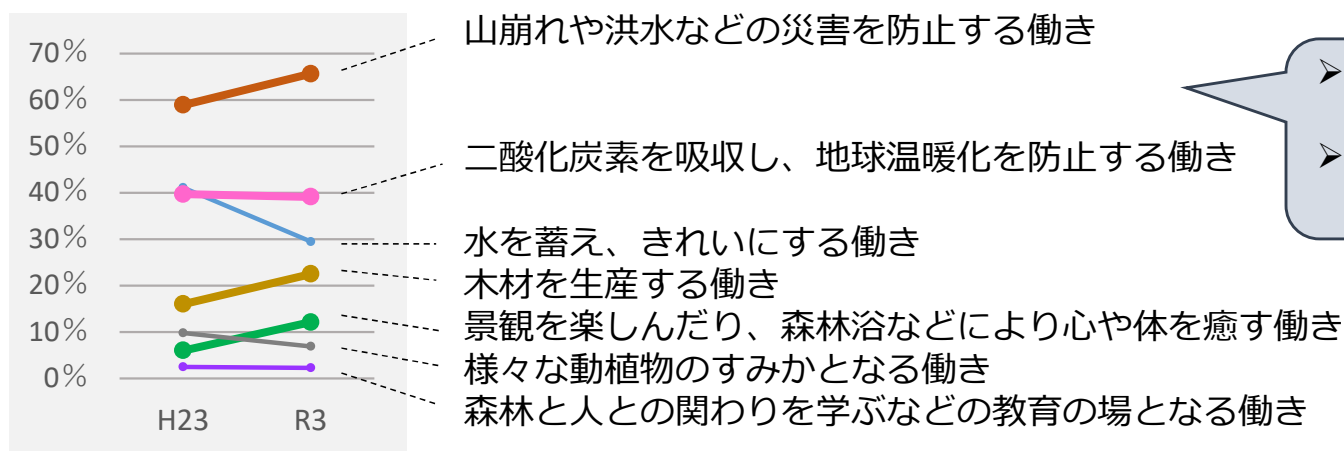
長期目標：2050年度

4 目指す姿

「持続可能なさかの森林・林業の確立」

森林に対する県民の意識

【県民アンケート】重要だと思う森林の働きは何ですか？



- 「災害防止」「地球温暖化防止」への期待が大きい。
- 「災害防止」「木材生産」「心や体を癒す働き」への期待が高まっている。

現状と課題

【佐賀県の特徴】

- ✓ 全国一の人工林率 ▶ 67% (全国は41%)
- ✓ 人工林資源の充実 ▶ 7割が利用可能
- ✓ 小規模零細な森林所有 ▶ 7割が3ha未満
- ✓ 早い・強い・優しい三拍子揃ったスギの新品種「サガンスギ」の登場

【情勢の変化】

- ✓ 自然災害リスクの増大
- ✓ 脱炭素社会へ向けた国内外の動き
- ✓ SDGs への関心の高まり
- ✓ 森林・林業の持続性と林業の成長産業化の両立への期待の高まり
- ✓ 少子高齢化・人口減少社会・林業担い手の減少
- ✓ 木材価格の長期低迷と近年のウッドショック

【課題】

- 防災につながる森林づくり
- 木材の生産拡大 (収益があがる林業の展開)
- 木材の利用拡大
- 林業担い手の働きやすい環境づくり
- 森林・林業の大切さに関する県民意識の醸成

課題を解決する取組

